

幌の方を向くと言うことは考えられないのです。ではその場合の函館はどのようなことを考えるかと言うこと。商業都市プラス観光保養都市という様な所に着くのではないかと思います。

この函館の開発はこの人気人情に合ったゆったりとした開発の方がよいのではない。息せききって開発するのはかえってデメリットの方が多い様に思われます。所で北海道の中の函館、道南の中の函館ということを考えますと、大体長万部、松山、今金あたりから南は全部函館の方を向いてるのですから、道南の脇の位置、役目をしてる函館がもう少し全体の面倒を見て欲しい。

一例を上げると、函館の駅を降りて湯の川へ行きたいと思うと案内はチャンと出てるが、松前へ行きたいとなるとどうもうまく案内が行かない。松前へ行った人は必ず函館を通るのだし、又道南全体から見れば松前に来た人も道南の為になるのだから、その返は親分としてもう少し面倒を見て欲しいと言う声も聞かれます。私、もっともだと思えます。ここまで来ましたのでもう一つ申し上げてしまいますが、市役所がどこに行くかと言う問題になりますと、いや大門の方が五稜郭より経済力があるのだから大門だとか五稜郭の方が新幹線の駅に近くなるとか申しますが、函館と亀田と合併してどこに市役所を置くと市民全部が便利かと言うことを考えればよいと思えます。道新としましては偶然のことから五稜郭に建てたので、警察が近くに来てくれることは大いに歓迎しますが、市役所はどこでも同じだと言う冷たい立場です。しかし論理な話しには、話したいなあと思えますが、しかしへたに話すと差障りがあるので恐いなあと言う気持がある。それで始めの話に逆戻りするが、温かい、しかしもう少しオープンになってもらえないだろうかと言うのが私の印象記であります。

◎出席報告

	会員数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率(%)
47. 3. 15	52名	41名	11名		
47. 3. 8	52名	35名	17名	14名	94.23%
在函クラブ	(3/2) 函館R.C. 91.20%	(3/7) 函館東R.C. 98.82%	(3/3) 函館五稜郭R.C. 100%		

次回例会日 3月29日

プログラム「抜歯の禁忌症について」

北條 澄雄会員

(椎谷会報委員)

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

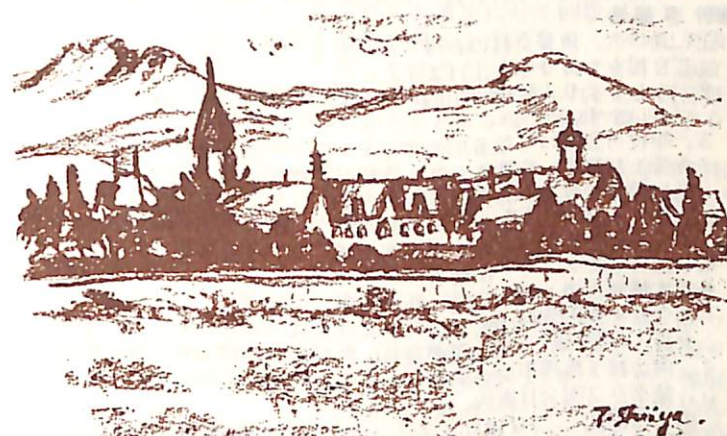
事務所 函館市若松町15-7拓銀ビル9階
ロータリー合同事務所
☎ (0138) 23-3870
例会場 函館市若松町拓銀ビル7階
五島軒駅前支店
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30



1972. 3. 29

第392回例会

1971~1972 第37号



トラピスチヌの丘

椎谷龍彦会員

Good will begins with you 善意は先ずあなたから(ブライトホルツR.I. 会長指針)

本日のプログラム

「抜歯の禁忌症について」

北條 澄雄会員

第391回例会記録

- ◎司 会 船矢 健喜智会長
- ◎ピジター 函館R.C. 佐藤 亨君 他8名
- 函館東R.C. 外山 正君 他9名
- 函館五R.C. 関 勝吉君 他6名
- ◎齊 唱 それでこそロータリー

◎会長報告

1、第389回例会の際に御通告申しましたように、本日は亀田クラブ誕生のテレトリーの分割について協議したいと思えます。実は昨夜第5回アッセンブリーをひらきまして多面での活発な意見が出されましたが、次のような案に到達致しました。説明致します。はじめは、亀田クラブ誕生の場合、市境をもってその境界とする。と云うことでしたが、しかしどうも境界がはっきりしない(国道5号線と大野新道との中間をゆく田畑があって)、そこで国道5号線を中心にしてはどうか、と云うことに

意見の一致がみられました。

〔協議中、会長報告により「総会」に切替えられ、会員3分の2以上の多数により国道5号線を中心とする案に決定された。〕

- 2、亀田クラブの人員の問題については一名でも多くの会員の確保のために、当北クラブとしては全会員が必ず一名を推せんする。(重複する場合もあるだろうし、又推せんしても亀田クラブの会員に成っていただけない方もあろうかと存じますけれども)何んとか全員が努力していたきたいと存じます。それで、その最後の「まど役」と申しますか、亀田クラブの会員に、ゴールインさせる為特に努力していただきたいと思いつの7名の方々を発表致します。

下郡山会員・平野会員・本間(隆)会員・柴田会員・森(秀)会員・吉井会員。

●幹事報告

- 1、比の度、角谷会員のお母さんがおなくなりになりました。ご冥福をお祈り申し上げます。
- 2、かねてより入院中の山内(一)会員は回復をよく次週よりクラブに出席出来るようでございます。
- 3、昨夜当会場にて第5回のアッセンブリーをひきうけました。会長より報告、説明ありました様に、亀田クラブ誕生のテレトリーの分割の件と、5月に松前で行なわれますインターシターゼネラル・フォーラムへの提案事項の協議でありましたが、テレトリーの分割の件で後者の方の協議時間がなくなりましたので、本日「卓話」のあとにでも再度協議したいと存じます。

第5回アッセンブリー出席者は次の通り。

- 鈴木特別代表・船矢会長・高杉幹事・山崎会員・関本会員・山田会員・駒井会員・外山会員・柴田会員・大井会員・北條会員・成田(鉄)会員・平野会員・遠藤会員・俣野会員・本間(隆)会員・深瀬会員・野村会員・新会員・森(秀)会員・吉井会員。

- 4、例会終了後理事会を開催致します。理事の方はお願いします。

5、他クラブ例会日案内

弟子屈R.C. 5月14日(グランドホテル)創立15年式典挙行。

●ニコニコボックス

山田会員 お嬢さんが東北大学に入学、おめでとうございませう。

高杉会員・佐々木会員ともにお嬢さんが中部高校に入学、おめでとうございませう。

●卓話「滞空100時間」

澤村 敏雄会員

本年1月船矢会長さんのご推せんをいただきまして、当クラブに入会させていただきました。澤村でございます。若輩者でございますが、立派な会員に成るよう努力中でございますので何分宜敷くお願い申し上げます。何しろ話をすることが苦手なものですから、非常にお聞き苦しい点が多いかと存じますあしからず宜敷くお願い致します。

常日頃、何にかと飛行機を利用される機会の多い皆さんのことですので、少しでも興味をもって私出来たこのパイロットの話の話を聞いていただければ幸に存じます。

私は生れつきの機械いじりが好きで、中でも特に飛行機は少年時代からの夢でした。最近42才になりやっと飛行機のライセンスを手にする時が出来たわけですけれども、今までも時々夢ではないかと自分を疑うときさえあります。私の経験では飛行機は絶対に安全なものであると確信して居ります。少なくとも自動車よりは安全であることは確かです。事故と申しましては、パイロットのミスか、気象判断のあやまり以外に考えられません。(皆さんの中には昔飛行機の経験をされた方がいると思ひますのであまりオーバーなことを云うのはやめませうが)、この安全と申しますと、最近ハイジャック等と云うなかなか不安定な連中も時々居るようでこまったものです。

私の訓練の受けた飛行機は、かりにエンジンが止りましても高度の時10倍位の架空能力をもって居ります。国産の富士重工で作っている「F A 200-160型」と申しまして、4人乗りの調度セスナ級の飛行機でございます。この飛行機がエンジンが止りましてもほぼ平なところがあれば降ることが可能であります。ジェット機の場合でも、仮に

4つあるエンジンの内2つが故障して止った時でも何んなく目的地迄は行けるわけで、ジェットエンジンと云うのは非常にピストンエンジンと違って原理が簡単に出来ておりましてからそうたびたびエンジンが止るようなことが無いようですから、どうぞご安心下さい。

私は最近迄かなりの永い間多くさん資料を集めておったわけですが、本気でやる気になったのは1年半くらい前のことです。昨年3月に札幌で「学科試験」があったわけですが(飛行機の学科試験は年に2回、しかも3月と8月になります)福岡・大阪・札幌・東京と4ヶ所で行なわれるのですが、この学科試験を受ける前に「40時間」の体験飛行と申しますが訓練飛行がなければなりません。

〔昨年の冬に何度も東京に行きまして、だんだんと東京に行く回数が増え、更に時間も長くなり、だんだんと家内も変んな眼で見ようになり、ついに発表しました。ところ卒倒せんばかりにびっくりしてました。〕それで東京・函館・青森・札幌と速いで飛んで3月の学科試験を受けたわけでありませうけれども、飛行機をやれば英語、英語が出来なければ飛行機が乗れないと云われる程に英語の多い世界です何にしろ一番の苦手が英語で、随分と苦労しましたけれどもね。

学科の内容としては、航空法規・通信・気象・公法となっております。3月の学科試験では懸命に勉強したつもりだったんですけども航空法規を落してしましまして、中がきらめていましたところ5月になってから3月の試験では落第生があまりにも多いので5月末に臨時試験を行なうと云うことになって、何んとかチャンスをものにするこが出来たわけでありませう。

飛行機をやりまして何にがよくてあんな、そしてあぶなかしいものに乗るのかとよく聞かれます。けれどもね、まずエンジンをかけ、滑走路に出ます。タワーの指示を持って離陸するわけですけれども、100K以上のスピードで(無論その飛行機に定められたスピード)地上を暴走するように走ってからやがて操縦管をひいて頭を上げて離陸して行く。「その離陸の瞬間が何んとも云えないんですね」調度夢で高いところから落ちる時非常に気持ち悪い、ですからその反対を考えて下さい。実に気持ちのいいもんです……。

実際のところ42才もすぎますともう老人の仲間入りもしなければなりません、飛行機をはじめた理由の1つとして、やはり何んと云っても老化現象をさげ、精神年齢だけでも20代と云うことで大いに若返うねばと思ひまして、ところが試験が終わったら体重は減るは白髪は増えるはさっぱりこの方では効果がありませうでした。

次に実地試験の内容ですけれども、スロークライトと云うのがございませう。スロークライト・ストール・スピン・エンストロメント・アランドパイロンとなっております。ごく簡単にお話致しますと、スロークライトと申しますのはスピードをずつと落して飛ぶ方法で例えば、急に厚い雲が出て来たとか非常に悪い気流であるとかの場合になかなか安定の悪いもので、高度を守れば進路がくるうし、進路を守ると高度が落ちると云うことでなかなか大変なものです。ストールには6通りあります。このストールが、悪いとスピンにつながるわけですけれどもこのスピンとは(きりもみ)のことで、一度このきりもみに入りますと、やっかいになるんです。(無論試験中にスピンに入ると落第ですけれども)私は5・6回このスピンに入ったことがありますけれども、もう大変です。飛行機の壁の方に目玉玉は張られるものの、口びる、ほぼ肉はもってゆかれるものの飛行機からおりてもまだあっちこっちがひっぱられている様な何んともはや大変にいやな気分のものですよ。

エンストロメントですが、これは1日に計器飛行のことです。並通飛んでいるときは自分の姿勢はわからないものです、ですから急に発生した雲であるとか気流であるとかそんな時に計器を見て飛ぶわけです。アランドパイロンこれは、地上700フィート(約200米)で角度45度施回するわけですが、手・足・眼・耳等をふるに使用してこれも又ゆっかいなものです、毎度がやるとそう思ったより大変なものでないよう思ひます。

次に「着陸」なんですけれども6つの方法があります。

- 1、ホアードスリッパ~高い位置で滑走路に入って来た場合。

- 2、サイドスリップ～ななめの風の非常に強い時。
- 3、ストールランディング～
- 4、ノーフラップランディング～向い風の非常に強い時。
- 5、ノーマルランディング～状態に合わせて自分の好きなスタイルで。
- 6、フルフラップランディング～旅客機などがよく使用する方法。

次に公法の試験ですが、これは全く船の場合と同様でして、私の場合は上磯を中心として大野・松前・八戸・青森のコースでありましたが、この場合何んと言いましても「気象の判断」が一番大切であります。飛行場ではどこでもそうですが、完全に各地の天気をキャッチしておりますが、又気象と云うのはそのつど変化のあるものがございます

私のテストで体験したことでありますが、非常にきびしい気流の為に、全く思うように飛行機が飛んでくれない。(高度は3000フィート・パワーを一ぱいに入れてもどンドンおちて来る。そこで毎分1000フィートの角度で更に山につこんで行くようにし、急上昇をかけたところ、きびしい気流と山を越えることが出来なわけですが、本当に気流の変化更にはパイロットのその判断力は何においてもまず大切であります。

昨年の10月に待望のライセンスがきました。はじめは、どんなに立派なものかと大いなる期待をかけていましたが、何んとそれは私の大いなる期待に反し、わびしいものだった。色と云えば、さえないし、住所本籍はただ北海道と書いてあるだけだった。しかし、さえない色のライセンスもだんだんとさえて来たから不思議なものです。ライセンスを手にした4日後に、待望のロング飛行に出掛けました。目的地は仙台である。仙台遠行く途中今日こそは「オン・トップ」をやってやろうと思っていましたが、雲一つないすばらしい天気であたかもライセンスを手にし、はじめてのロング飛行をお祝してくれているかのような空であった。(オン・トップ～雲の上を飛ぶこと)

皆さんも旅の飛行機の中で雲の上を飛ぶ時、美しきスチュアデスに「今日のオン・トップはなかなかいいですね」とい云ってみて下さい。彼女云うに「あら、どちらの会社で」となり、そんな時あまり長いこと話をしているのは調子がくるってしまいますけれども、まあ～そんなところでお茶の一パイもごちそうになると又旅も一層楽しいものになると思うのです。

●出席報告

	会員数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率(%)
47. 3. 22	52名	40名	12名		
47. 3. 15	52名	41名	11名	9名	96.54%
在函クラブ	(3/9) 函館R.C. 91.20%	(3/14) 函館東R.C. 97.56%	(3/10) 函館五稜郭R.C. 100%		

次回例会日 4月5日

プログラム「未定」

(吉井会報委員)

事務所
函館市若松町15-7拓銀ビル9階
ロータリー合同事務所
☎. (0138) 23-3870

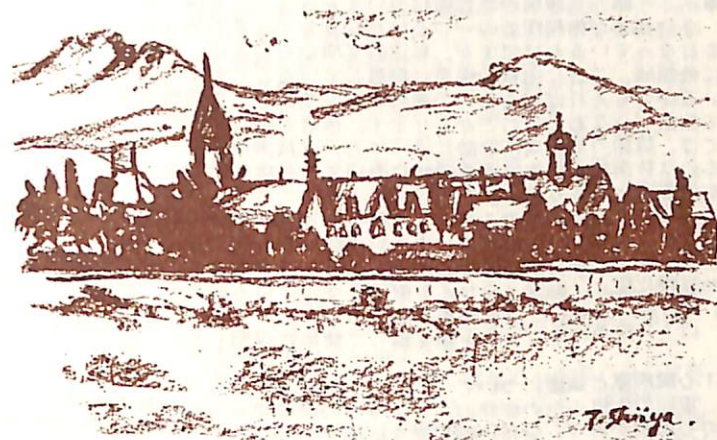


例会場 函館市若松町拓銀ビル7階
五島軒駅前支店
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1972. 4. 5

第393回例会

1971~1972 第38号



トラピスチヌの丘

椎谷龍彦会員

Good will begins with you 善意は先ずあなたから (ブライツホルツR.I. 会長指針)

本日のプログラム

「映画」

陸上自衛隊地方連絡部

第392回例会記録

- 司会 船矢健喜智会長 ●斉唱 我等の生業
●ビジター 函館R.C. 飛世 安吉君 他3名
函館東R.C. 吉川 正直君 他2名
五稜郭R.C. 越前 達郎君 他5名

●会長報告

俣野会員がこのたびポールハリスフェローになられました、その賞が国際ロータリーより届いてまいりまして、ガバナーより授与がございます。次に前週角谷会員のお母さんが亡くなられましたが、そのお葬式についてのお礼の挨拶がございます。最後に卓話終了後インターシテゼネラル・フォーラムの提出議題について話合いたいと思います。

●幹事報告

静内ロータリークラブから5月7日9時(於:公民館)よりチャータナイト挙行のお知らせがありました。次に亀田ロータリークラブ分割について、北ロータリークラブの